

第2期 健康日本21 津島市計画 記念講演

聞いて、実践して
健康になる講演会

皆さんが、元気で長生きするための**健康づくりに関する計画**をつくりました
計画の期間は、平成28年度～37年度までの10年間です

この計画で、津島市が 10年後目指す姿は、

『世代をこえて 笑顔で**けんこう** つながる つしま』です

新しい計画のスタートを記念し、

- ・この計画が、市民の皆さんに何をもたらすのか…
- ・この計画の達成のために、それぞれができることは何か…
- ・単に長寿であるだけでなく、健康寿命を延ばすことが、なぜ重要なのか…

などを題材に、講演会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

参加費 **無料**
申込み **不要**

定員：先着 200 人

講演会のご案内

日時 5月30日(月) 14:00～15:30 (開場13:30)

場所 文化会館 小ホール (津島市藤浪町3丁目 89-10)

講師 あいち健康の森 健康科学総合センター
健康開発部 生活習慣病予防課 主任専門員

松下まどか 医師



グループ発表 健康ボランティアさんたちが発表を行います

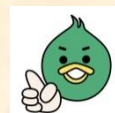
- ①健康ボランティア・関係機関・市が、これからどのように健康づくりに取り組むのか、3つのグループから発表
- ②健康ボランティアさんの活動紹介

詳しくは、計画書をご覧ください。市のホームページから閲覧・印刷できます。

お問い合わせ 津島市健康福祉部 健康推進課
電話：0567-23-1551

第2期健康日本21 津島市計画

検索



【計画の概要】

津島市の現状

地域の背景

進む少子高齢化

- ・高齢化率 27.1%
- ・20年後には3人に1人が高齢者

死亡原因は？

- ・男性は、脳内出血や肺がんが多い
- ・女性は、脳内出血が多い

医療

生活習慣病の医療費が増加

- ・60歳代から増加。70歳代さらに増加

人工透析患者の割合が高い

- ・人口透析患者の割合が、県内54市町村で6番目に高い

介護

要介護度の理由は？

- ・要支援～要介護2では高血圧疾患、要介護4、5では認知症、脳梗塞、アルツハイマーが多い

増える認知症

- ・今後も増加が予想される

健診

高いメタボ率

- ・メタボ率19.3%は県内54市町村で16番目に高い
- ・特定健診の保健指導終了率11.2%は、県内54市町村で11番目に低い。

10年後目指す姿

世代をこえて 笑顔で ^{けんこう} 健幸 つながる つしま

取組の3本柱

- ① つくろうよ ひとりひとりの 健康習慣（生活習慣病予防・重症化予防）
- ② しあわせな 笑顔あふれる 仲間づくり（すべての年代の健康づくり）
- ③ まちづくり 肝心なのは 市民のWA（地域で支える健康づくり）

優先課題

優先課題① 自分の身体の状況を知り、健康に対する意識を持つことが大事!!

⇒ 検診受診率向上が重要（特定健診、がん検診、歯科健診）

『そうだ！健診に行こう！』に取り組みます。

優先課題② 人との交流はこころの健康につながる!!

交流の場は、健康の情報交換の場になる!!

世代を超えた交流で、地域の健康度を向上させる!!

⇒ 世代間交流の場の確保が必要

『世代を超えて気軽に集まれる場所・交流や相談ができる場所を身近に』に取り組みます。

優先課題③ 市民の健康意識に差がある!!

地域ぐるみで健康に関心を高めていく仕組みづくりが必要!!

⇒ 地域とのコラボレーションで健康づくりを支え合う。

健康を通じて、住民に身近な「コミュニティ」のイベントに協力します。